

泌尿器		CTV1	CTV2	SM	線量分割	注記	
前立腺癌	低リスク	前立腺	-	10mm、後方は狭める	75歳以上・抗凝固療法併用・専門技師不在 上記以外、専門技師在任	70Gy/35fx 72-74Gy/36fx-37fx 74Gy/37fx以上	MAB:なし MAB:RT前6カ月以上、RTと同時終了。 MAB:RT前6カ月、RT後1年6カ月
	中リスク 高リスク 術後PSA再発	前立腺+精嚢2/3 前立腺+精嚢2/3 前立腺床(尖部しっかり入れる)	50Gy以降は精嚢cut	10mm	低-中リスク 高リスク	64Gy/32fx 66-68Gy/33-34fx	-
膀胱癌	根治化学療法併用 根治照射単独 姑息(止血目的)	全膀胱or小骨盤	(GTVらしきところに絞る)	ITV2cm程度	全膀胱or小骨盤+boost 全膀胱or小骨盤+boost	50Gy/25fx+10Gy/5fx 50Gy/25fx+16Gy/8fx 30-39Gy/10-13fx	boost時なるべく小腸はcutも多少やむなし。

血液		CTV	SM	線量分割	注記	
NHL(non-Hodgkin-lymphoma)	Low grade	IF(involved field)		化療CR 化療残存	30Gy/15fx 36-40/18-20fx	胃のMALT以外も含む
	High grade	IF		化療CR 化療残存	30Gy/15fx 40Gy/20fx以降massに絞って50Gy/25fxまで	
胃MALT		全胃	ITV2cm程度(透視確認推奨)	空腹状態(一晩絶食早朝)照射	30Gy/15fx	除菌効果なしの場合
NK/T-cell lymphoma(nasal)	StageI StageII	局所のみ 頸部リンパ節領域を含む			50Gy/25fx	原則DeVIC療法併用
Primary CNS Lymphoma		CTV1:全脳 (眼球後方1/3、C2下縁まで含む) CTV2:化療残存病変+2cm	5mm	化療CR 化療残存 照射単独	全脳30Gy/15fx 全脳30Gy/15fx+局所10Gy/5fx 全脳40Gy/20fx+局所20Gy/10fx	JCOG10XXに準ずる。 眼内病変がある場合はCTV1に眼球を含む (線量議論なし)
Orbital lymphoma	浅い病変 深部病変	結膜全体、涙腺など 眼窩全体		前方1門(電子線も許容) 斜入2門(coplanar or non-coplanar)	MALT:30Gy/15fx、それ以外は NHL(non-Hodgkin-lymphoma)に準ずる	鉛コンタクト(Centerに紹介?)
Myeloma	MM SPB EPM	病変+3cm	椎体の場合は上下2椎体を含める	疼痛緩和 局所制御	30Gy/10fx 50Gy/25fx	(弘前大記載:椎体の場合は46Gy/23fx以下)
白血病	中枢神経浸潤	全脳(全脊髄)			10Gy/5fx	(TBIとtotalでGNSIに22Gy)

婦人科		CTV1	CTV2	SM	線量分割	注記
陰癌・外陰癌	RALS不可/PS不良例	全骨盤	局所+2cm	10mm	全骨盤50Gy/25fx+局所10-16Gy/5-8fx	PS不良例は全骨盤割愛も考慮

良性疾患		CTV	SM	線量分割	注記
ケロイド		術創全体	十分なマージン		15Gy/3fx 開始は術翌日でも可。